

吾妻古墳現地説明会を開催しました。

財団法人とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センターでは、栃木県教育委員会の委託を受け、栃木市と壬生町にまたがる国指定史跡吾妻古墳の発掘調査を行いました。平成22年1月17日に行われた現地説明会では、420名の参加がありました。



トレンチ調査の結果を熱心に聞く参加者



本物の石室と復元の石室が目の前に！

以下、現地説明会資料です。

あ づま こ ふん 吾 妻 古 墳

—重要遺跡範囲確認調査—

栃木市大光寺町字吾妻

下都賀郡壬生町大字藤井字吾妻原

現地説明会資料 平成22年1月17日

栃木県教育委員会

栃木県宇都宮市埴田1-1-20 TEL028-623-3425

(財)とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター

栃木県下野市紫474 TEL0285-44-8441

1 はじめに

思川と姿川に挟まれたこの地域には、巨大古墳が6世紀から7世紀にかけて多数築かれており、これらは現在の下都賀郡を中心とした地域を治めた歴代の王（在地の首長）の墓と考えられています。

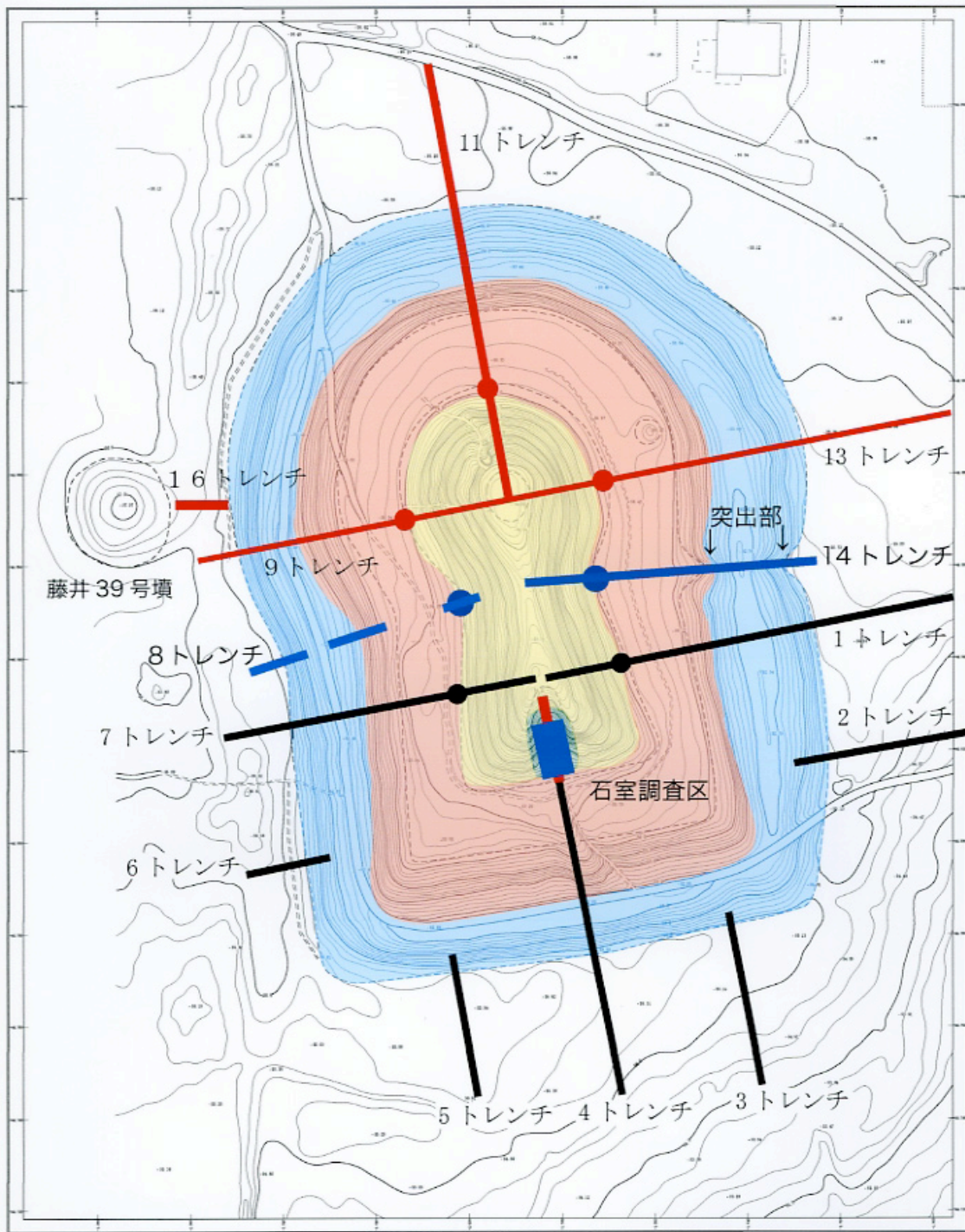
吾妻古墳は、古墳時代後期（6世紀）に造られた大型の前方後円墳です。保存状態も良く、栃木県における古墳時代後期の代表的古墳であることから、昭和45年に国史跡に指定されました。

栃木県教育委員会では古墳の範囲、造られた当時の形や規模、造られた時期などを調べるため、平成19年度から確認調査を実施しております。これまでに、基壇と呼ばれていた墳丘一段目に盛り土が施されていること、墳丘部分（基壇を含む）の全長が127.8mで、栃木県最大（最長）であること、周堀が一重であること、前方部前端に巨大な石材を使った横穴式石室が存在し、江戸時代の古文書に「吾妻の岩屋」として記述されているものであることが判明しました。



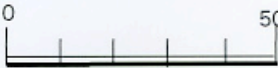








今年度は、くびれ部を対象に2本のトレンチ（試し掘りの溝）、前方部に石室調査区を設定して確認調査を行いました。

2 今年度の調査成果

- (1) 吾妻古墳の東側くびれ部には墳丘側からと周堀外側から突出している状態が確認できます。その形状から造出（つくりだし）、または陸橋の可能性があるため、それを確認するための調査を行いました。その結果、土のたまり方からは、突出部分は古墳築造後に築かれたものである、と思われまます。埴輪の破片に混じって、平安時代の灰釉陶器（かいゆうとうき）、中世の古銭（永楽通寶）が出土したことも、このことを裏付けています。
- (2) 周堀にたまった土の中からは、浅間山が1108年に噴火した時の火山灰（浅間B軽石層）の層が見つかりました。
- (3) くびれ部の墳丘二段目の頂上や斜面、そして特に裾の部分から埴輪の破片が多数出土しました。墳丘二段目に埴輪が並べてあったと想定されます。出土した埴輪のほとんどは、円筒埴輪です。県内の他の古墳に比べると大型で、表面に細かいハケメが見られます。それらの特徴から、吾妻古墳は古墳時代後期（6世紀後半）に築造されたと考えられます。その他、人物、家、盾、鞆（ゆき：矢を入れる筒）をかたどったと考えられる埴輪も出土しています。
- (4) 前方部の横穴式石室は、遺体を納めた玄室部分で、奥行き2.4m、幅1.7mの広さがあります。両側の壁と奥壁は、それぞれ巨大な一枚石を使用し、内面が赤く塗られています。壁の前の部分には、入口の石材をはめ込むための溝が彫り込まれています。これらのことは古文書からも想定できましたが、その前には川原石を積み上げた壁があったことが新たに分かりました。石室の中からは、鉄製の甲^{よろい}の部品やガラスの玉が見つかりました。甲^{よろい}は挂甲（けいこう）と呼ばれる種類のもので、部品は小札（こざね）と呼ばれる、小さな鉄板です。挂甲は小札を縦横に紐でつなぎ合わせて作成した甲^{よろい}です。胴体の周囲を覆い前面や両脇で引き合わせて着用します。甲^{よろい}が出土したことから、吾妻古墳に葬られた人物は兵士を率いるような立場にあったと考えられます。



吾妻古墳測量図（『壬生町史』より改変転載）

- | | | |
|---|---|---|
|  墳丘二段目 |  平成 19 年度のトレンチ |  |
|  墳丘一段目（基壇） |  平成 19 年度の埴輪出土位置 | |
|  周堀外縁～底面 |  平成 20 年度のトレンチ |  平成 21 年度のトレンチ |
|  石室位置 |  平成 20 年度の埴輪出土位置 |  平成 21 年度の埴輪出土位置 |